

令和5年度富士見都市計画事業鶴瀬駅東口 土地区画整理事業特別会計予算（概要）

1 予算概要

(1) 予算編成概要

鶴瀬駅東口土地区画整理事業は、鶴瀬駅東口駅前広場の一部及び都市計画道路鶴瀬駅東通線を平成24年4月に供用開始したが、鶴瀬駅東口駅前広場についても、引き続き関連する建物移転補償や工事などを進めているところである。

令和3年度末現在の進捗状況は、建物移転については進捗率94.9%、道路築造工事については進捗率90.8%、使用収益開始については72.4%となっている。

令和5年度当初予算においても、関係地権者の早期の仮換地先への移行と一日も早い事業完了を目指し、編成したところである。

(2) 予算規模

令和5年度特別会計の歳入歳出総額は、3億6,322万円となり、前年度に比べ、8億2,056万7千円の減、率にして69.3%の減となっている。

これは、主に事業費における補償、補填及び賠償金の7億1,863万5千円（86.7%）の減となっている。

2 歳入予算の主な特徴

(1) 国庫支出金

国庫支出金は、皆減となっている。

(2) 繰入金

一般会計からの繰入金は3億531万9千円となり、前年度比1億1,266万7千円（27.0%）の減となっている。

(3) 繰越金

繰越金は、300万円となり、前年度と同額となっている。

(4) 市債

市債は国庫支出金に伴うもので、5,490万円となり、前年度比6億1,730万円(91.8%)の減となっている。

3 歳出予算の主な特徴

(1) 総務費

- ① 人件費 4,152万1千円
- ② 総務費 1億8,365万円

(2) 事業費

- ① 委託料 886万4千円
 - ・測量委託、調査委託など
- ② 工事請負費 1,913万円
 - ・宅地整地工事、道路整備工事、管渠築造工事など
- ③ 補償、補填及び賠償金 1億1,005万5千円
 - ・物件移転補償、家賃減収補償、仮住居補償、使用収益補償など

■令和5年度富士見都市計画事業鶴瀬駅東口土地区画整理事業特別会計予算款別一覧

(単位：千円)

歳入			歳出		
款名称	本年度予算額	対前年度増減額	款名称	本年度予算額	対前年度増減額
国庫支出金	0	△90,600	総務費	225,171	9,908
繰入金	305,319	△112,667	事業費	138,049	△830,475
繰越金	3,000	0			
諸収入	1	0			
市債	54,900	△617,300			
合計	363,220	△820,567	合計	363,220	△820,567